

報道関係各位



2021年4月1日 ビール酒造組合

# 2021 年度 「STOP!20 歳未満飲酒」 プロジェクトについて

ビール酒造組合(会長代表理事:塩澤 賢一)及び会員であるビール 5 社(アサヒビール(株)・キリンビール(株)・サッポロビール(株)・サントリービール(株)・オリオンビール(株))は、20 歳未満飲酒防止を目的として 2005 年から展開している「STOP! 20 歳未満飲酒」プロジェクトを 2021 年も継続して実施してまいります。

毎年4月と12月に、媒体は交通広告を中心に、全国9エリア(首都圏、中京地区、京阪神地区、四国地区、札幌市、仙台市、広島市、福岡市、那覇市)で展開してきました。2020年は社会情勢変化に伴う電車利用減を鑑み、12月にデジタルメディア広告展開を追加投入しました。当施策は新たな広告媒体として接点増につながっており、2021年4月はデジタルメディア広告に特化し展開いたします。

また、コンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストア業界との連携や、カラオケボックス業界の協力も得て、各店頭・店舗で「STOP!20歳未満飲酒」告知ツール掲出を実施しております。

2020 年度調査では、20 歳未満飲酒防止のシンボルマーク認知率 86.2% (東阪計)・広告認知率 52.3% (東阪計) となっており、継続した取組みが重要との認識です。

厚生労働省の調査によると、20歳未満飲酒率は2000年度以降低下傾向であり、当取組みも貢献しているとものと思われます。

#### ■プロジェクト展開期間

2021年4月1日(木)~2022年3月31日(木)

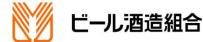
#### ■展開メッセージ

「なぜ、20歳未満での飲酒はいけないのか」を、主に20歳未満の人の身体への影響の観点と、 20歳未満の人を取り巻く社会の観点からメッセージを作成し展開します。

#### ■2021 年 4 月の展開内容

1. デジタルメディア広告

SNS等のデジタルメディア広告において、20歳未満飲酒防止のメッセージ告知を行っていきます。



2. コンビニエンスストア・スーパーマーケット・ドラッグストア・カラオケボックスの店頭・店舗での告知 日本フランチャイズチェーン協会様、日本ボランタリーチェーン協会様、日本カラオケボック ス協会連合会様の協力を得て、各協会加盟社の店頭・店舗で、「STOP!20 歳未満飲酒」のシン ボルマークをデザインしたツール類を使用し、20歳未満飲酒防止の告知を実施します。

## ■広告メッセージ



「きっぱり、断る。

STOP!20歳未満飲酒」 「なぜ、20歳未満の飲酒が法律で禁止 されているのか?それは私たち10代の だいじなカラダを守るため」という自覚。



「大人が、すすめない。

STOP!20歳未満飲酒」 10代の飲酒のリスクを知った。 「まぁ、飲めよ」なんて、 絶対に言えなくなった。

### ■店頭・店舗告知ツールイメージ

<ポスター>

年齡確認 宝施中

「STOP!20歳未満飲酒」を 推進しています。 <ステッカー>



年齢確認実施中。 20歳未満の方には 酒類を販売しません。

STOP! 20歳未満 飲酒 <スイング POP>



※店頭・店舗により、掲出ツールは異なります

<主催> ビール酒造組合

<後援> 国税庁 内閣府 厚生労働省

# この件に関するお問合せ先:

ビール酒造組合 広報担当

東京都中央区銀座 1 - 16 - 7 TEL:03(3561)8386 FAX:03(3561)8380

ホームページ https://www.brewers.or.jp